

タイトル 「福岡農産物通商株式会社」設立への支援

JA名 JAグループ福岡(福岡県内JA, 連合会等)

<p>1 動機 (経緯)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 農産物の国内需要が低迷する中, JAグループ福岡では, 全国に先駆け平成 14 年より県産農産物をアジアを中心に売り込むなど, 戦略的な輸出拡大による攻めの農業への取組を進め, 県産農産物等の輸出額は平成 15 年度の 2 億円から平成 19 年度は 10 億 5 千万円へと着実に伸びています。
<p>2 概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> このような中, 高い品質と価格競争力のある県産農産物を安定的に供給するため, 福岡県とJAグループ福岡では, 平成 20 年に貿易会社「福岡農産物通商株式会社」を設立しました。 平成 21 年 7 月には, 県内の全 21JA をはじめ, 県茶商工業協同組合, 県酪農業協同組合, 県畜産協会および地元企業 6 社の資本参加により, 資本金 715 百万円から 7,955 万円に増資を行いました。
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>当社では, 農産物ショップ「ファームステーション」を運営しているほか, これまでに以下のような輸出実績を挙げています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡県産イチゴ「あまおう」の香港向け輸出 福岡県産「八女茶」のドイツ向け輸出 福岡県産イチジク「とよみつひめ」の香港向け輸出 福岡県産「富有柿」のタイ向け輸出
<p>4 今後の 予定(課題)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成 21 年度の目標売上高は 2 億円, 平成 23 年度には 6 億円を見込んでおり, これまで培ってきたノウハウを活用しながら, 新たな販路を開拓し, 県産農産物の輸出拡大を進めていきます。